## 07 METHANOL REFORMER, S.L.



Emilio Vicente (Video Presentation)





## 水素物流をどのように改善するか??

水素は生産が容易ですが、輸送にコストがかかります

電解槽が最終目的地の近くにある場合:理想的な状況(例:50メートル未満)





### 水素物流をどのように改善するか??

電解槽が最終目的地から遠い場合(100km以上): 非理想的な状況







まだ整備されていない



**圧縮水素輸送** 

効率的ではない。



## メタノールが水素物流の解決策となる可能性があります



1台の圧縮水素トラックは300キログラムを運べます



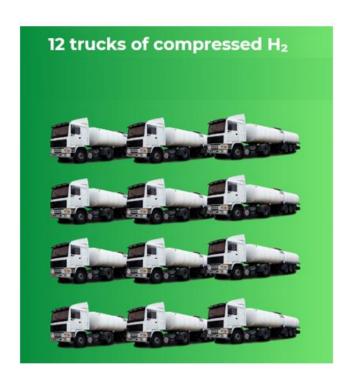


1 truck Methanol = 3600 kgs H<sub>2</sub>

1台のメタノールトラックは3600キログラムを運べます



1対12の効率比率





## メタノール改質器:主要製品

### メタノールからの水素発生装置

#### じゅんど

- •燃料電池用高純度水素 (99.997%)
- ・窒素酸化物(NOx)および硫黄酸化物(SOx)の排出なし
- ・二酸化炭素 (CO2) 排出量が低い => (緑色の場合はニュートラル)
- ・低い運用コスト(OPEX)と設備投資コスト(CAPEX)
- ・24時間365日の稼働&長寿命
- ・電力網に依存しない









## コンテナー体型ソリューション

たいけい

#### 発電機

CPG - 150 kW (20 feet)

e-Power Container Mobile (M18)

150kW出力



CPG - 250 kW

e-Power Container Stationary (M30)

250kW出力



#### 水素発生装置

CHG1 - M18 - 20 feet

h-Power Container Mobile (M18)

10kgの水素/時間



CHG3 - M30 - 20 feet /

CHG6 - M30 - 40 feet

Containerized H2 generation stationary

50kgの水素/時間





# クロス-セクター 用途



土木/採掘業 (さいくつ)

オフグリッド充電(バッテリー式掘削機または その他の重機) くっさく

電力または水素のいずれも利用可能.



#### サービスステーション

- 急速充電ステーション 水素ステーション
- インフラの変更不要



#### 港湾/空港

オフグリッド対応および電力需要ピーク への対応支援



#### 産業

炉、小型水素タービン、食品・電子産業への水素 供給。



#### グリーン電力 & バックアップシステム

データセンター、電解槽、野外病院、野外コンサートなど



# 電力供給(M18/M30)

現地利用(急速充電ステーション)=> 現在のCPG150バージョン



EU指令 (しれい) 道路向け急速充電(2026年)



60kmごとに400kWの供給が可能



場合によっては、電力網からこの 高出力を得ることが不可能なことも あります.





### メタノール改質による水素生成 オンサイトまたはオンボードアプリケーション































